

〔別 紙〕

## 様式 1

## 事業報告書 ✓

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日) ✓

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 聖比留会 ✓

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 宇部市今村北3丁目7番18号 ✓

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和54年9月1日 ✓

(4) 設立登記年月日 昭和54年9月1日 ✓

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	浜 辺 崇 衣 ✓	
理 事	藤 井 善 蔵 ✓	セントヒル病院管理者
同	中 根 比呂志 ✓	厚狭セントヒル泌尿器科管理者
同	内 山 浩 一 ✓	厚南セントヒル病院管理者
同	浜 田 勇 ✓	
同	馬 場 利 典 ✓	
監 事	川 上 武 志 ✓	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた[医療法人]以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	セントヒル病院 ✓	宇部市今村北3丁目7番18号	一般病床 101床 療養病床 83床
	厚南セントヒル病院 ✓	宇部市大字妻崎開作108番地	一般病床 40床 療養病床 40床
診療所	厚狭セントヒル泌尿器科 ✓	山陽小野田市大字厚狭字今市1445番地1	な し
介護老人保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
厚南訪問看護ステーション	宇部市大字妻崎開作108番地	
西岐波訪問看護ステーション	宇部市今村北3丁目7番18号	
サービス付き高齢者向け住宅事業	宇部市大字妻崎開作108番地	セントヒルホームこうなん
通所介護事業	宇部市大字妻崎開作108番地	セントヒルデイサービスこうなん
訪問介護事業	宇部市大字妻崎開作108番地	セントヒルヘルパーこうなん
居宅介護支援事業	宇部市大字妻崎開作108番地	厚南セントヒル病院居宅介護支援事業所

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月30日 ・ 第43期決算報告承認の件  
・ 任期満了に伴う役員改選に関する件  
・ 任期満了に伴う理事長選任に関する件  
・ 定款変更に関する件  
・ 役員報酬決定の件  
令和4年10月7日 ・ 定款変更に関する件  
令和5年3月30日 ・ 令和5年度事業計画及び予算に関する件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

西岐波訪問看護ステーション

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

様式 2

法人名 医療法人 聖比留会 ✓

※医療法人整理番号

所在地 宇部市今村北 3 丁目 7 番 1 8 号

財 産 目 録 ✓  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在) ✓

1. 資 産 額 7, 253, 939 千円 ✓

2. 負 債 額 2, 934, 736 千円 ✓

3. 純 資 産 額 4, 319, 203 千円 ✓

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		1, 874, 469 ✓
B 固 定 資 産		5, 379, 470 ✓
C 資 産 合 計	(A + B)	7, 253, 939 ✓
D 負 債 合 計		2, 934, 736 ✓
E 純 資 産	(C - D)	4, 319, 203 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

## 様式 3 - 1

法人名 医療法人 聖比留会 ✓

※医療法人整理番号

所在地 宇部市今村北3丁目7番18号

## 貸 借 対 照 表 ✓

(令和5年3月31日現在) ✓

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 1,874,469	I 流 動 負 債	✓ 984,831
現金及び預金	- 669,847	支払手形	0
事業未収金	- 1,133,461	買掛金	- 354,432
貸倒引当金	- △ 6,500	短期借入金	0
有価証券	- 0	未払金	- 348,203
たな卸資産	- 70,688	未払費用	0
前渡金	- 0	未払法人税等	- 54,768
前払費用	- 0	未払消費税等	- 4,372
繰延税金資産	- 0	繰延税金負債	0
その他の流動資産	- 6,973	仮受金	- 31
II 固 定 資 産	✓ 5,379,470	預り金	- 15,628
1 有形固定資産	✓ 5,166,436	前受収益	0
建物	- 2,500,564	賞与引当金	- 203,058
建物附属設備	- 429,811	その他の流動負債	- 4,339
構築物	- 96,423	II 固 定 負 債	✓ 1,949,905
医療用器械備品	- 347,033	病院債	0
その他の器械備品	- 101,216	長期借入金	- 1,820,334
車両及び船舶	- 2,248	繰延税金負債	0
土地	- 1,679,151	退職給付引当金	0
建設仮勘定	0	その他の固定負債	- 129,571
その他の有形固定資産	- 9,990	負債合計	✓ 2,934,736
2 無形固定資産	✓ 47,789	純資産の部	
借地権	0	科 目	金 額
ソフトウェア	- 45,877	I 基 金	0
その他の無形固定資産	- 1,912	II 積 立 金	✓ 4,319,203
3 その他の資産	✓ 165,245	代替基金	0
有価証券	- 66,505	〇〇積立金	0
長期貸付金	- 1,310	繰越利益積立金	✓ 4,319,203
役員等長期貸付金	0	III 評価・換算差額等	0
長期前払費用	- 12,629	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	- 84,801	純資産合計	✓ 4,319,203
資産合計	✓ 7,253,939	負債・純資産合計	✓ 7,253,939

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 聖比留会 ✓ ※医療法人整理番号 

--	--	--	--	--

  
所在地 宇部市今村北 3 丁目 7 番 1 8 号

損 益 計 算 書 ✓  
(自 令和 4 年4月1日 至 令和 5 年3月31日) ✓

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		6,473,251 ✓
2 事業費用		
(1) 事業費	5,369,019 ✓	
(2) 本部費	799,422 ✓	6,168,441 ✓
本来業務事業利益		304,810 ✓
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		191,778 ✓
2 事業費用		228,018 ✓
附帯業務事業損失		36,240 ✓
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		268,570 ✓
II 事業外収益		
受取利息	5 ✓	
その他の事業外収益	183,963 ✓	183,968 ✓
III 事業外費用		
支払利息	14,822 ✓	
その他の事業外費用	143,336 ✓	158,158 ✓
経常利益		294,380 ✓
IV 特別利益		
固定資産売却益	845 ✓	
その他の特別利益	210,486 ✓	211,331 ✓
V 特別損失		
固定資産売却損	0 ✓	
その他の特別損失	243,945 ✓	243,945 ✓
税引前当期純利益		261,766 ✓
法人税・住民税及び事業税	58,747 ✓	
法人税等調整額	0 ✓	58,747 ✓
当期純利益		203,019 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人聖比留会

理事長 浜辺 崇衣 殿

私は、医療法人聖比留会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月26日

医療法人聖比留会

監事 川上 武志



上記は原本と相違ありません。

医療法人 聖比留会

理事長 浜辺 崇衣

